

松尾スズキ | リアルワークプロジェクト

— 京都芸術大学 —

特別公開配信講義

「松尾スズキ、創作の秘密」

聞き手：京都芸術大学教授・安藤善隆 ＊対談形式にて実施。

京都市民のみなさまへ、特別なご案内

《Zoomによるオンライン配信》11月14日（金）19時30分～21時00分

講義の見どころ

1988年、自身が主宰する「大人計画」を旗揚げし、作・演出を手がける一方で俳優としても活躍。また映画監督、小説家としても名を知られ、シアターコクーン芸術監督から本学教授まで務める松尾スズキさん。そんな多彩な活動が続ける松尾さんの「創作の秘密」に迫ります。

演劇

映画

文学

マンガ

ラジオ

松尾スズキ

作家、演出家、俳優。1988年大人計画を旗揚げ。

97年「ファンキー！～宇宙は見える所までしかない～」で第41回岸田國士戯曲賞受賞。08年映画「東京タワー オカンとボクと、時々、オトン」で第31回日本アカデミー賞最優秀脚本賞受賞。小説「クワイエットルームにようこそ」「老人賭博」「もう『はい』としか言えない」は芥川賞候補に、主演したテレビドラマ「ちかえもん」は第71回文化庁芸術祭優秀賞ほか受賞。19年には正式部員は自身一人という「東京成人演劇部」を立ち上げ、「命、ギガ長ス」を上演、同作で第71回読売文学賞戯曲・シナリオ賞を受賞。20年よりBunkamuraシアターコクーン芸術監督、23年より京都芸術大学舞台芸術研究センター教授に就任。2024年からコクーン アクターズ スタジオの主任を務める。



お申込みはこちら

主催・お問い合わせ：京都芸術大学 舞台芸術研究センター